

9月1日は「防災の日」

被害を軽減するために

自然災害の発生をなくすことや、被害をゼロにすることはできませんが、日頃から災害への備えをしておくことで被害を軽減することができます。

「防災の日」をきっかけに家庭内でも防災のことに話し合ったり、普段からできることから取り組んでみましょう。この小さな取り組みが災害からあなたを守ります。



【日頃から準備しておきましょう】

防災のために特別なものを用意するのではなく、できるだけ普通の生活の中に組み込んで、平時に無意識に更新されるものでまかないましょう。

例えば、ティッシュやトイレットペーパー、ラップ、アルミホイル、ゴミ袋、水のペットボトルなどは、ある程度の量を蓄え、古いものから順に使い、日常生活で買い足していきましょう。

また、アレルギーのある方や乳幼児がいるご家庭では、アレルギー対応食品や粉ミルクなどを備蓄しておくようにしましょう。



【危険な場所を知ろう】



各家庭にお配りしているハザードマップで自宅周辺の危険な場所を確認してください。

浸水する区域にお住まいの方は、いざというとき、すぐに避難できるよう準備しておきましょう。

【気象情報などに注意しましょう】

気象庁が提供している「キキクル」（警報の危険度分布）を活用して情報収集をしましょう。キキクルとは、注意報や警報が発表されたとき、実際にどの地域の危険度が高まっているのか一目で分かるよう情報提供されています。

詳しくは、気象庁HP (<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>) または、右のQRコードにアクセスしてください。



▲ここからアクセス

自主防災組織の活動

各自主防災組織が、地震、風水害などの災害発生時の被害を最小限に抑えるための取り組みとして、勉強会または訓練を実施しています。令和2年度では4地区(小熊・玄子・田尻・打尾)で行われました。

各地区で訓練が開催される時は積極的に参加しましょう。



(田尻区:避難訓練・避難所運営訓練)



(打尾区:消火栓点検等)

防災通信

まなぼう災!

Vol.

24

紀伊半島大水害から10年

平成23年台風12号により発生した『紀伊半島大水害』から本年9月で10年を迎えます。

台風12号により、紀伊半島では一部地域で記録的な豪雨に見舞われ、後に『紀伊半島大水害』と呼ばれる甚大な被害が発生しました。

この水害では、本町においても河川のはん濫等が発生し、尊い命が奪われ、多くの財産が失われました。



H23.9.4撮影(松瀬地内:日高川漁協付近)

大水害の被害状況

水害による被害額は、日高川町全体で180億円以上に及び建物だけではなく、道路や公共施設、農作物、農業用施設などに甚大な被害をもたらしました。

また、町内の広い範囲で長期間の停電や断水が発生し、住民の生活にも大きな影響を与えました。



H23.9.4撮影(小釜地内:旧安愚楽牧場)

このような自然災害は、日高川町だけでなく全国各地で毎年のように発生しています。

災害の経験を活かし、日頃から防災対策に取り組んでいきましょう。

また、紀伊半島大水害の記憶を風化させることなく後世に伝えていくことが重要です。

河川監視カメラの映像配信について

●河川監視カメラ

ZTVに加入しているご家庭では、自宅のテレビでカメラ映像を見ることが出来ます。

映像は、文字放送チャンネルで配信しており、大雨・洪水警報が発表された場合など、カメラ映像に切り替えて配信しています。

情報収集にお役立てください。

【町内の建物被害の状況】

区分	建物区分	被害の程度	棟数
建物被害	住家	全壊	12
		半壊	48
		床上浸水	193
		床下浸水	88
建物被害	非住家	全壊	49
		半壊	12

【町内の河川・砂防・道路・橋梁の被害状況】

区分	被災箇所数	被害額
河川	162箇所	10,962,720千円
砂防	12箇所	174,627千円
道路	95箇所	2,304,845千円
橋梁	7箇所	1,293,205千円

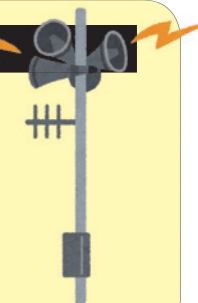
【町内の農作物・農業用施設などの被害状況】

区分	被害面積や箇所数など	被害額
農作物	211.5ha	381,840千円
農業施設(ハウスなど)	80件	528,087千円
農地(田・畑)	795箇所	565,000千円
農業用施設(水路・農道など)	202箇所	295,000千円

防災行政無線について

町では、防災行政無線(屋外拡声子局・戸別受信機)を使って防災情報などを住民の皆様にお知らせしています。

ご自宅近くの屋外拡声子局や戸別受信機からの放送が聞こえないなどの不具合がありましたら、総務課(☎22-1700)へご連絡ください。



災害時に役立つ防災ポータルアプリ

●和歌山県防災ナビ

和歌山県では、スマートフォン向けの防災アプリ「和歌山県防災ナビ」を無料で提供しています。

【主な機能】

- ①避難先検索
- ②防災情報のプッシュ通知
- ③避難した場所の確認
- ④避難トレーニング など

QRコードを読み込むとダウンロードサイトに接続します。



▲QRコード

防災わかやまメール配信サービス

気象情報、河川水位情報、雨量情報、避難情報などを携帯電話やパソコンなどに電子メールでお知らせするサービスです。無料で登録できますのでぜひご利用ください。

①空メールを送信

regist@bousai.pref.wakayama.lg.jp
または、右のQRコードから空メールを送信

②返信メールが届きます

登録用URLが記載されたメールが届きます。URLにアクセスし、情報を登録します。



▲QRコード

■お問合せ 防災センター ☎24-9280 総務課 ☎22-1700